

平成28年 3月31日

豊明市長 殿

申請者 所在地
団体名 桶狭間区“見守り、ささえあう”
生活支援ボランティアの会
代表者名 鈴木 春徳
電話番号

市民提案型まちづくり事業交付金実績報告書

平成27年4月1日付け27指令豊市協第5号で交付決定を受けた交付金について、豊明市市民提案型まちづくり事業交付金交付要綱第15条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定された交付金の額 金 150,000 円

- 2 関係書類
 - (1) 事業活動報告書・写真等
 - (2) 事業収支決算書・領収書等の写し
 - (3) その他

事業活動報告書

<p>団体名</p>	<p>桶狭間区“見守り、ささえあう”生活支援ボランティアの会</p>
<p>事業の名称</p>	<p>桶狭間区内における高齢者の見守り及び生活支援活動</p>
<p>実施した事業の内容 (活動内容、実施日時、 場所、参加状況等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間16回の生活支援活動（樹木剪定伐採・雑草刈り取り、資源ごみ搬出支援、病院搬送、部屋の掃除等）。参加人数は延べ120人、作業総人時は128.5時間。 ・年間24回の独居世帯見守り安否確認。延べ54が参加。 <p>（詳細は、別紙定期総会決議集の「活動総括」を参照のこと）</p>
<p>事業の成果や効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・桶狭間区に福祉委員会設立する準備を開始する旨、3月27日開催の区民総会で可決し、今期最大の目標を達成した。 ・認知症徘徊事案が2件発生。いずれも最初の通報が私たちの会に届き、ボランティア会員が駆け付け解決。また足腰の痛みにより、急に動けなくなった独居高齢者より「病院に連れて行ってほしい」との依頼を受けるなど、活動が住民に浸透しはじめた。 ・上記詳細は別紙定期総会決議集の「活動総括」を参照のこと。 ・会の3月定期総会后、2名新会員登録があり、会員は20人を超え、倍増した。
<p>事業の反省点や課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区民への広報活動は反省点。町内回覧板中心の広報は、聞き取り調査の結果でも区民にほとんど読まれていないことが分かった。来期は、区民参加型のサロンづくり中で広報活動を進めたい。 ・要援護者情報の共有が進まなかったことは、最大の問題。今後、区内各団体サークル・民生委員・PTA・学校との情報連絡会を充実し、福祉委員会の組織化を推進する。 ・上記は別紙定期総会決議集の「活動方針」および「桶狭間区福祉委員会設立活動計画（3ヶ年計画）」を参照のこと。
<p>今後における事業展開</p>	<p>活動の理念を明確にし、福祉委員会の組織化に取り組む。詳細は、「桶狭間区福祉委員会設立活動計画（3ヶ年計画）」及び、総会決議集の「2016年度活動方針」を参照のこと。</p>
<p>その他</p>	<p>3月27日（日）13時より開催の第二回定期総会において、会員全員の賛成で下決議案を可決した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1号議案（27年度総括案）・2号議案（28年度活動方針及び付則3ヶ年活動計画案）・3号議案（27年度会計決算）・4号議案（28年度会計予算）・5号議案（会員規約改正案）・6号議案（役員選任案）

事業収支決算書

収入			単位:円
科目	予算額	決算額	内訳（積算根拠）
市交付金	150,000	150,000	
自己負担金（会費等）	32,868	29,110	
事業収入（受益者負担金）	0	1,500	樹木剪定負担金
その他収入	0	0	
*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****
合計	182,868	180,610	

支出			単位:円
科目	予算額	決算額	内訳（積算根拠）
備品購入費	55,404	61,733	物置設置・脚立
消耗備品	57,050	62,230	ブルゾン・草刈用具
印刷製本費	35,000	39,593	PCインク・コピー代
食糧費	25,000	14,299	お茶代
雑費	10,414	2,755	通信交通費
*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****
合計	182,868	180,610	